

「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年6月16日 文責：校長 森川 稔



田植えをしました

先月、宿泊体験学習で野外活動を体験した5年生は、地域の田んぼを利用させていただいて、保護者や農業団体の方から指導していただきながら田植え体験をしました。これまでは育った苗を植える活動をさせていただいていましたが、今年度は、種もみをまいて苗を育てるところから体験しました。

実習田に着いて田植えの説明を聞いたあと、さっそく実際に田んぼに入って田植えを行います。慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、しだいに慣れてきて、田植えのペースも上がってきました。田んぼ全体をみんなで手植えしたあと、端の空いている部分を交代で機会植えしました。手作業や機械での田植えを経験し、農業の仕事の苦労や工夫を体験することができました。

今後もしできる範囲で作業を自分たちで行い、秋の収穫をめざします。とても貴重な体験ができました。



花いっぱい運動

栽培活動が進んでいます。花いっぱい運動としてたんぽぽの里、市農林課からいただいた花の苗を各学年で分担して植えました。学校敷地内の畑では色鮮やかな花や野菜が育っています。登校後、ランドセルを置くと一目散に畑に行き、水やりをがんばっている子の姿も見られます。



緑のカーテン事業でいただいたヘチマやツルレイシの苗などもネットを張り、これから大きく成長していくのが楽しみです。梅雨の時期を経て、しっかりと根付いて美しい花を咲かせたり、成長したりする様子を観察、お世話しながら心の成長につなげていきたいと思っています。



歯と口の健康集会

毎年6月4日～10日の「歯と口の健康週間」に関わって、健康委員会のみなさんが、自分たちで考えた集会を行いました。タブレット端末で作った歯と口の健康についてのクイズをスクリーンで示し、歯ブラシの適切な大きさや交換時期のポイント、乳歯の数などについて挙手させるなどして正解を考えました。

その後は、歯垢が溜まりやすい場所や、正しい歯の磨き方について分かりやすく説明してくれました。

短い時間でしたが、歯と口の健康について考える時間となりました。さっそく各学級でも給食後の歯磨きで実践していきます。ご家庭でもご協力をお願いします。



「少年の主張」の伝達表彰も行いました

ご来校をお待ちしています（さくらの学校）

来週は「東っ子の心を見つめる教育週間」です。教育週間に前に、東っ子のみんながやさしい心、命を大切にしてほしいという思いを込めて、今週末の全校集会で話をします。

期間中は道徳の授業参観や懇談会、AED講習会、東っ子かたろう会（学校支援会議）、そして最後はこの学校だよりのタイトルとなっている「さくらの学校」を実施します。地域の方を中心に、外部から講師の先生方に来ていただき、「焼き物」「日本舞踊」「竹細工」「生け花」「絵画」「平戸の歴史」「古代工作」など、さまざまな活動を体験し、心を豊かにし、キャリア教育にもつなげていきたいと思ひます、

期間中、保護者や地域の皆様のご参観は自由です。多くのみなさんのご来校をお待ちしています。

あいさつ運動

毎朝、地域の方々や駐在所の所長さんに立哨指導を行っていただき、校門では縦割り活動であいさつ運動を行っていますが、先週は田平地区商工会青年部のみなさんが校門下の横断歩道に立っていただき、あいさつ運動をしていただきました。あいにくの天気でしたが、笑顔で気持ちのいいあいさつをしていただき、それに負けないくらい子どもたちも元気なあいさつで、気持ちのいい一日をスタートしていました。ご多用な中、立っていただいた商工会のみなさん、ありがとうございました。



田平東小HPはこちらから→

